

# 禁煙外来のご案内

当院では、禁煙治療のための専門外来を開設しております。

## ◆ 禁煙治療が健康保険の適用となる方（以下①～④の全てに該当）

- ① ニコチン依存症の判定テストで5点以上となる方
- ② 35歳以上の方については、  
「1日の喫煙本数 × 喫煙年数」が200以上となる方
- ③ ただちに禁煙することを希望される方
- ④ 禁煙治療を受けることを文書により同意される方



## ◆ニコチン依存症の判定テスト

設問内容	はい 1点	いいえ 0点
問1. 自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまっていたことがありますか。		
問2. 禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありますか。		
問3. 禁煙したり本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか。		
問4. 禁煙したり本数を減らしたときに、次のどれかがありましたか。(イライラ、神経質、落ちつかない、集中しにくい、ゆううつ、頭痛、眠気、胃のむかつき、脈が遅い、手のふるえ、食欲または体重増加)		
問5. 問4でうかがった症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか。		
問6. 重い病気にかかったときに、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか。		
問7. タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。		
問8. タバコのために自分に精神的問題(注)が起きているとわかっているのに、吸うことがありましたか。		
問9. 自分はタバコに依存していると感じることがありましたか。		
問10. タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか。		
	合 計	

(注) 禁煙や本数を減らした時に出現する離脱症状(いわゆる禁断症状)ではなく、喫煙することによって神経質になったり、不安や抑うつなどの症状が出現している状態。

# 禁煙外来のご案内

## ◆治療スケジュール

12週間にわたり計5回の診察をおこないます。

### (初診時)

問診及び呼気一酸化炭素濃度測定検査を実施の上、患者さんと相談しながら治療プランを決めます。

### (2～5回目)

呼気一酸化炭素濃度測定検査を実施し、その結果を踏まえ、禁煙状況の確認や継続のためのアドバイス、禁煙補助薬に関する副作用等の確認及び投与量の調整をおこないます。





# 禁煙外来のご案内

◆担当医師 理事長 野上浩實

◆予約制

◆お問い合わせ先

詳しくは、事務スタッフまで、お気軽にお尋ねください。

